

ふれあい曾山医院

志筑1391-9
Tel:62-5566

2026年1月号
(第160号)

発行人 曽山 信彦



編集委員会



曾山医院
ホームページ
soyama-clinic.com



2型糖尿病治療

日本人の糖尿病患者数は近年増加傾向にあり、特に肥満患者の増加に伴い2型糖尿病が増えています。その原因としては、食生活の欧米化や運動不足などが影響していると考えられます。

高血糖と症状

今の医学では合併症が発病してから治すのはなかなか困難なので血糖値が高いと分かつたら、それを正常にして合併症を防ぐことが大切ですが、高血糖自体には自覚症状はほとんどなく、また合併症もだ

2型糖尿病の症状



いぶ進行するまで苦痛が

ないため患者さん自身が病気であることを自覚できず、治療が糖尿病で最も注意しなければならないポイントです。

と心臓病や脳卒中の発作が起きることも少なくありません。糖尿病は、患者さん自身が病気であることを自覚できず治療がおそろしくなることが最も注意しなければならないことがポイントです。

食事療法



食事療法

糖尿病と言われたら、まず食事に気をつけます。適切な体重を維持しながら日常生活に必要なエネルギーを摂取しましょう。食べすぎは血糖

運動療法



運動療法

運動不足は肥満の原因で血糖値が高くなりやすい状態を招きますので、日常生活の中に毎日続けられる簡単な運動を行いましょう。

薬による治療

また安定した血糖コントロールを行うために薬による治療があります。

毎週同じ曜日に皮下注射。注射する時間はどれも構いません。注射を忘れた場合は、気づいた

時点で直ちに注射する。その後は新たな開始日と同じ曜日に注射をする。

1回あたりに投与する液量は、1週間分のインスリンを1回で注射するため毎日投与の基礎インスリン製剤よりも高い濃度で作られています。

そのため1回あたりに投与する液量は毎日投与の基礎インスリン製剤と変わりありません。

詳しくは主治医にご相談ください。



マイナンバーカードが
保険証として使えます。